

令和4年度事業報告

<本部>

I 総括

(1) 事業執行状況

令和4年度事業計画においては、「構成団体の会員の高齢化等を踏まえると、事業の中止による社会参加意欲の減退、事業を実施しないことの平常化などが懸念され、令和4年度においては新型コロナウイルスの感染状況や国・県の対応に留意しつつ、感染対策を十分に講じながら、平年度並みに事業を回復させていくことを原則とする」としたところである。しかし、新型コロナウイルスの感染は年度末まで続き、県大会の参加募集にあたっては、一部制限を加えざるをえない状況があった。

この結果、実質的にコロナ前の盛況を取り戻すには至らず、また、その間に会員が年齢を重ねたことの影響は大きく、令和5年度の事業遂行にあたり実施要綱の見直し等について部会において検討された。

(2) 構成団体の動向等

令和4年度においては、退会や休会に陥る団体は発生しなかった。

富士宮市身体障害者福祉会の復会に向けて、令和5年1月に会長自ら役員会に出席して現況を説明しつつ働きかけたところであるが、実現には至らなかった。

II 事業報告

1 法人の運営

(1) 理事会、評議員会ほか

区分	開催年月日（又は決議があったものとみなされた日）	場所	主な議題等
第1回理事会	令和4年4月12日	（書面で実施）	経理規程の一部改正
監事監査	令和4年5月25日	静岡県総合社会福祉会館	・令和3年度事業報告及び決算の監査
第2回理事会	令和4年6月1日	静岡県総合社会福祉会館	・令和3年度事業報告 ・令和3年度決算 ・給与規程の一部改正 ・定時評議員会の招集

区分	開催年月日（又は決議があったものとみなされた日）	場所	主な議題等
定時評議員会	令和4年6月16日	静岡県総合社会福祉会館	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度決算 ・令和3年度事業報告
第3回理事会	令和4年12月26日	（書面で実施）	<ul style="list-style-type: none"> ・法人本部事務局長の選任
第4回理事会	令和5年3月17日	静岡県総合社会福祉会館	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4度補正予算 ・令和5度事業計画 ・令和5度予算 ・施設長の選任 ・法人本部事務局長の選任 ・三幸協同製作所給食業務委託契約 ・点字プリンターの購入契約 ・スチームコンベクションの購入契約 ・役員候補者の推薦枠等 ・事務決裁規程の廃止 ・定款細則の全部改正 ・事務の代決に関する規程の制定 ・職員給与規程の一部改正

（2）正副会長会

区分	開催年月日	場所	主な議題
第1回	令和4年5月18日	静岡県総合社会福祉会館	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度第2回理事会及び定時評議員会の議案 ・令和4年度春季日身連関東甲信越静岡ブロック協議会団体長会議提案議題 ・令和4年度静岡県社会福祉法人経営者協議会総会及び経営セミナーへの出席

区分	開催年月日	場所	主な議題
第2回	令和4年7月20日	静岡県総合社会福祉会館	<ul style="list-style-type: none"> ・第64回静岡県身体障害者福祉大会における被表彰者 ・第64回静岡県身体障害者福祉大会関係 ・「正副会長と構成団体役員との意見交換会」行程表
第3回	令和4年9月21日	静岡県総合社会福祉会館	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度秋季日身連関東甲信越静岡ブロック協議会代表者会議提案議題 ・令和4年度静岡県健康福祉部長との懇談会における要望
第4回	令和4年11月15日	静岡県総合社会福祉会館	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度機能回復事業 交通費助成 ・今後の県福祉会方針
第5回	令和5年1月18日	静岡県総合社会福祉会館	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度機能回復促進事業 交通費助成 ・令和4年度第4回理事会関係 ・第68回日本身体障害者福祉大会わかやま大会における被表彰者候補者の推薦
第6回	令和5年3月1日	静岡県総合社会福祉会館	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度第4回理事会関係 ・非常勤職員身分取扱要綱の改正

(3) 公表・広報事業

①財務諸表等の開示

独立行政法人福祉医療機構の「社会福祉法人の財務諸表等電子開示システム」により所轄庁に届け出た現況報告書及び計算書類を公表した。

②ホームページによる公表等

定款、評議員及び役員の名簿及び事業報告を公表した。また、本会及び構成団体の活動の紹介等を掲載した。

③機関紙等の作成、配布

- ・本会及び構成団体などの各種情報を提供するため、『静身会報』を発行し、適時、適切な情報伝達に努めた。
- ・日身連発行の月刊誌『日身連』を配布し、中央の動向について、適時、適

切な情報提供を行った。

2 事業

(1) 静岡県身体障害者福祉センター（県委託事業）

次の事業を実施するため、静岡県身体障害者福祉センターを運営した。

①機能回復訓練の実施

各種教室を開催した。

教室名	月間回数	利用回数	参加人数
料理	1	11	99名
トリム体操	2	23	117名
音楽	1	11	69名
生花	1	11	76名
実用書道	2	24	138名
視覚障害者卓球	2～3	35	211名

②スポーツ・レクリエーションの指導の実施

参加行事	実施内容	実施年月日	場所	備考
第24回静岡県障害者芸術祭	作品出展	①令和4年10月29日～11月6日	①クリエート浜松	第48回静岡県障害者文化作品展での最優秀賞受賞作品を出品
		②令和4年12月14日～18日	②静岡県立美術館	
		③令和5年2月10日～12日	③コミュニティながいずみ	

③社会適応訓練の実施

実施内容	実施年月日	場所	参加人員
「楽しい！わくわくコンサート」	令和4年10月18日	静岡県総合社会福祉会館	20名

④各種更生相談の実施

電話、来所等、随時受け付けた。

・相談件数 4件

⑤福祉団体への便宜供与

障害者及び障害者関係団体等が活動するための便宜供与として、会議室、体育館等の施設の貸出業務を行った。

利用件数	利用者
2,220件	21,010名

(2) 静岡県視覚障害者情報支援センター (県委託事業)

① 点字・録音資料の製作・収集及び提供

- ア 利用登録者 1,090名 (男性 609名 女性 481名)
(うち点字未使用者 787名)
(うち新規登録者 62名)
- イ 蔵書数
(ア) 点字図書 6,669タイトル (25,233冊)
(自館製作) 4,073タイトル (18,157冊)
(イ) デイジー図書 7,068タイトル (10,350枚)
(自館製作) 3,282タイトル (6,588枚)
- ウ 受入図書数
(ア) 点字図書 141タイトル (572冊)
(自館製作) 117タイトル (523冊)
(イ) デイジー図書 136タイトル (206枚)
(自館製作) 70タイトル (140枚)
- エ 利用状況
(貸出)
(ア) 点字図書 861タイトル (3,622冊)
(イ) 点字雑誌 358タイトル (358冊)
(ウ) デイジー図書 7,853タイトル (7,853枚)
(エ) デイジー雑誌 4,837タイトル (5,284枚)
(サピエ・データ利用)
(ア) 点字図書 6,060回ダウンロード
(イ) デイジー図書 52,119回ダウンロード、7,285回再生

② 図書等の利用の促進

- ア 目録の発行
(ア) 自館新着図書目録の発行 点字版 1,074部、デイジー版 1,469部、
墨字版 1,889部、メール版 4049部
(イ) 全国点字図書館新刊点字図書目録の発行 点字版 245部
(ウ) 全国点字図書館新刊録音図書目録の発行 デイジー版 819部
(エ) 自館点字図書総目録の発行 点字版 2部
(オ) 自館録音図書総目録の発行 デイジー版 16部
- イ プライベートサービス
点訳サービス 156件(図書等 91、会議資料等 21、定期刊行物 44)
音訳サービス 7件(図書等 7、会議資料等 0)
テキストサービス 10件(図書等 10、会議資料等 0)
- ウ 点字・デイジーデータのダウンロード代行
点字紙プリントサービス 54タイトル (121冊)
点字データコピーサービス 12タイトル (32冊)
デイジーCDコピーサービス 98タイトル

エ プレクストークの貸出

PTN1 貸出数 0台、貸出期間 3カ月

PTN2 貸出数 6台、貸出期間 3カ月

PTN3 貸出数 2台、貸出期間 3カ月

③ 視覚障害サポート・ボランティアの養成

ア ボランティアの養成講座

(ア) 視覚障害サポート・ボランティア入門講座 8月 全4コマ 5名

(イ) 点訳ボランティア養成講座(点訳奉仕員養成事業)

5月～3月 実践コース 全18回 5名

9月～10月 初級コース 全8回 5名

11月～3月 中級コース 全17回 4名

(ウ) 音訳ボランティア養成講座(音訳奉仕員養成事業)

5月～ 実践コース 全20回 3名

9月～10月 初級コース 全8回 1名

11月～3月 中級コース 全17回 1名

イ ボランティアの育成

(ア) 登録ボランティア数(年度末現在)

点訳ボランティア 99名

音訳ボランティア 78名

アイサポ・ボランティア 4名

(イ) 各種研修会の実施

点訳研修会 11回 延144名

音訳研修会 4回 延124名

(ウ) 各種勉強会の実施

点訳勉強会 86回 延1,325名

音訳勉強会 20回 延313名

(エ) 「点訳だより」「音訳通信」の発行(年4回 6月・9月・12月・3月)

④ 生活相談・支援

ア 視覚障害に関する各種相談 967件

イ 中途視覚障害者への点字指導 1件 延9回

ウ ガイドヘルパーネットワーク事業 相談及び紹介件数 0件

⑤ 訓練のコーディネート

ア 各種訓練事業へのコーディネート 38件

⑥ 情報配信～広報・啓発活動

ア 情報収集・発信

(ア) 「EYEサポートニュース」の発行 計 8,481部

点字版 1,074部、デイジー版 1,469部、墨字版 1,889部、メール

版 4,049 部

- (イ) 「i-news」(メールマガジン)の配信 193 通 688 名
- (ウ) 点字情報ネットワーク事業 点字 J B ニュースの発行
発行先 個人 1・団体 1
発行部数 484 部
発行日数 242 日

イ 各種イベントの開催

- (ア) 出前センター(出前講座)
5月28日 出前センターin南伊豆 南伊豆町湯けむりホール 14 名
10月29日 出前センターin磐田 中泉交流センター 68 名
- (イ) 利用者懇談会〈ハイブリッド開催〉
9月4日 静岡市 県総合社会福祉会館・オンライン 155 名
- (ウ) 防災フェア〈オンライン開催〉
11月19日 静岡市 シズウエル・オンライン 30 名
- (エ) 「いーらサロン」〈ハイブリッド開催〉 10 回 238 名
- (オ) 「IT チャレンジサロン」〈ハイブリッド開催〉 11 回 194 名

ウ 広報・啓発・人材育成

- (ア) リーフレットの配布 計 1,626 部
行政 20 部、関係団体 50 部、眼科関係 1,180 部、学校関係 91 部、
図書館関係 125 部、個人 160 部
- (イ) 相談カードの配布 計 2,950 枚
行政 50 枚、関係団体 150 枚、眼科関係 2,650 枚、学校関係 100 枚
- (ウ) チラシの配布〈新規作成〉 計 1,442 部
関係団体 48 部、眼科関係 1,210 部、学校関係 82 部、個人 102 部
- (エ) 福祉授業への講師派遣 5 校 389 名参加
- (オ) 関係機関の奉仕員養成講習会等への講師・委員の派遣 11 団体
- (カ) 視覚障害サポーターの育成
点字触読勉強会(みない de サロン) 4 月～3 月 延 49 名
- (キ) 見学者案内 71 名(団体 4 団体・31 名 個人 40 名)
- (ク) 点字器等貸出 1 件・1 台

⑦ その他

- ア 関係団体との協力～市町・相談支援事業所・眼科医等との連携強化
 - (ア) 視覚障害者サービス担当者会議の開催 2 月 17 日 県教育会館・
オンライン 24 名
 - (イ) 音訳グループ「やまびこ」総会への出席 4 月 18 日 は一とぴあ
清水
 - (ウ) フェスタシズウエルへの出展 〈8 月、中止〉
 - (エ) ビジョンサポート機器展・相談会への出展 11 月 27 日 沼津市「ブ
ラザヴェルデ」

イ 運営委員会の開催〈ハイブリッド開催〉
6月3日、11月24日、3月14日 3回

(3) 社会参加促進事業（県委託事業）

①オストメイト社会適応訓練事業

- ・公益社団法人日本オストミー協会静岡県支部が実施
- ・県内各地で講習会を6回開催した。年間延べ106名参加

②音声機能障害者発声訓練事業

- ・静岡県静鈴会が実施
- ・発声訓練教室 県内3会場で実施した。年間延べ96名参加

③ 点訳・朗読奉仕員養成事業

<視覚障害サポート・ボランティアの養成>（再掲）

ア ボランティアの養成講座

(ア) 視覚障害サポート・ボランティア入門講座 8月 全4コマ 5名

(イ) 点訳ボランティア養成講座（点訳奉仕員養成事業）

5月～3月 実践コース 全18回 5名

9月～10月 初級コース 全8回 5名

11月～3月 中級コース 全17回 4名

(ウ) 音訳ボランティア養成講座（音訳奉仕員養成事業）

5月～ 実践コース 全20回 3名

9月～10月 初級コース 全8回 1名

11月～3月 中級コース 全17回 1名

イ ボランティアの育成

(ア) 登録ボランティア数（年度末現在）

点訳ボランティア 99名

音訳ボランティア 78名

アイサポ・ボランティア 4名

(イ) 各種研修会の実施

点訳研修会 11回 延144名

音訳研修会 4回 延124名

(ウ) 各種勉強会の実施

点訳勉強会 86回 延1,325名

音訳勉強会 20回 延313名

(エ) 「点訳だより」「音訳通信」の発行（年4回 6月・9月・12月・3月）

④ 静岡県障害者社会参加推進センター運営事業

ア 相談、啓発、普及、生活改善等の社会参加促進事業の実施

- ・電話及び面談による相談業務

相談件数 4件

- ・身体障害者相談員の研修
身体障害者相談員研修会（9月2日）
- イ 社会参加促進事業の推進に必要な情報の収集及び提供
 - ・静岡県障害者社会参加推進協議会における行政説明として静岡県に依頼
- ウ 社会参加促進事業の推進に関する調査研究
 - ・市町身体障害者団体に対する組織調査を実施（6月）
- エ 関係団体指導者、社会参加推進事業に携わるもの等の指導研修
 - ・市町身体障害者団体代表者会議を開催（意見交換等）
第1回8月2日
第2回3月28日
- オ その他社会参加促進のために必要な事業
 - ・静岡県障害者文化作品展の開催（11月10日～15日）
 - ・静岡県健康福祉部長との懇談会の開催（県内身体障害者団体7団体が集合して部長と意見交換。県内身体障害者団体8団体の要望書を提出 11月16日）
- カ 静岡県障害者社会参加推進協議会の開催
 - ・構成団体
身体障害、知的障害、精神障害等の当事者団体で社会参加推進事業実施10団体と行政、社協など2機関
 - ・開催日
第1回10月13日
第2回 3月 2日
 - ・内容
社会参加活動状況報告及び意見交換

（4）身体障害者の社会福祉活動促進事業（静岡県社会福祉協議会助成事業）

①身体障害者福祉事業の推進

身体障害者の社会参加促進を図り、併せて各事業の円滑かつ効果的な運用を進めるために、構成団体の調査、情報提供、意見交換などを実施した。

・構成団体調査

ブロック	団体数	会員数	令和3年度 会員数	前年との 増減
東部	10	718	769	△ 51
中部	5	722	782	△ 60
西部	4	545	592	△ 47
合計	19	1,985	2,143	△ 158

※西部ブロックの前年度会員数に、掛川市を含めない。

・構成団体代表者会議

実施年月日	場 所	概 容
令和4年8月2日	静岡県総合社会福祉会館	<報告> ・身体障害者の現況 ・令和4年度構成団体組織調査集計結果 <協議> ・フライングディスク大会(11/25)貸切バス利用 ・令和5年度県福祉会行事参加のための交通費助成事業(貸切バス関係)
令和5年3月28日	静岡県総合社会福祉会館	<報告> ・令和5年度事業計画 ・令和5年度構成団体負担金 ・令和5年度構成団体助成金 <協議> ・令和5年度社会参加促進交通費助成事業

・正副会長と構成団体役員との意見交換会

実施 8月19日～9月30日に18団体で実施

・静岡県健康福祉部長との懇談会

開催年月日	場 所	参加団体数	概 容
令和4年11月16日	県庁	9	・各団体の要望書を提出 ・意見交換

<本会に係る要望と回答>

本会の要望事項	静岡県からの回答の概要(R5.3.31)
障害者情報アクセシビリティ・コミュニケーション施策推進法の啓発・推進	障害者情報アクセシビリティ・コミュニケーション施策推進法の施行に際して、県内市町や関係団体に周知を行ったところであり、今後も、障害者週間等のイベント等の機会を通じて周知啓発に努めます。 また、視覚・聴覚障害者情報提供

本会の要望事項	静岡県からの回答の概要 (R5. 3. 31)
	施設(視覚障害者情報支援センター、聴覚障害者情報センター)等を通じた情報取得等の支援及び意思疎通支援者の養成・派遣を効果的に推進してまいります。
障害者差別解消法における合理的配慮に伴うバリアフリー化の費用に対する県の助成措置の新設	県の財政状況も厳しく、県単独で新たな助成制度を新設することは非常に困難であり、現時点で、バリアフリー化の費用に対する助成制度はありませんが、今後国の事業の活用等を検討してまいります。
身体障害者手帳交付申請書の様式改正に係る国への要望	静岡県個人情報保護条例では、原則として県の保有個人情報を利用目的以外に提供することができないこととされております。 例外として、「本人又は第三者の権利利益を不当に侵害するおそれがなく、本人以外の者に提供することが明らかに本人の利益になるとき」は、利用目的以外に保有個人情報を提供できることとされていますが、特定の団体の主張を理由に一律に国の省令(様式)の改正を要望することは適当ではないと考えます。 今後も、定期的な県障害福祉課ホームページの更新等や、令和3年度に作成した身体障害者関係団体紹介チラシを活用し、引き続き身体障害者団体の理解促進に協力してまいります。

②身体障害者相談活動事業

身体障害者相談員としての確で円滑な相談活動ができるよう資質の向上を図るため、研修会への参加、自主研修会開催の支援を実施した。

区分	実施年月日	場所	参加人数
東部ブロック身体障害者相談員自主研修会	令和4年6月14日	清水町福祉センター	52名

区分	実施年月日	場所	参加人数
静岡県身体障害者相談員研修会	令和4年9月2日	静岡県総合社会福祉会館	152名
日身連関東甲信越静岡ブロック協議会身体障害者相談員研修会	令和4年11月14日	静岡県総合社会福祉会館 (YouTubeによる動画配信を視聴)	15名
西部ブロック身体障害者相談員自主研修会	令和5年1月19日	磐田市豊田福祉センター	24名
中部ブロック身体障害者相談員自主研修会	令和5年2月8日	ほほえみ(焼津市)	40名

③部会、女性部等活動事業

部会活動の活性化を図るとともに、身体障害者の社会参加を促進するために実施した。

・部会役員会

部会名	開催年月日	概要
スポーツ部	令和5年2月13日	<p><報告></p> <ul style="list-style-type: none"> ・第15回グラウンド・ゴルフ大会 ・第17回フライングディスク大会 ・第19回ボウリング大会 <p><協議結果></p> <p>①第18回フライングディスク大会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・複数市町での混合チームによる団体戦参加を認める。 ・表彰は賞品のみ。 <p>②第20回ボウリング大会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ガターありのクラスとなしのクラスに分けた競技に変更する。 ・表彰もそれぞれ分けて授与する。
文化部	令和5年2月13日	<p><報告></p> <ul style="list-style-type: none"> ・第48回文化作品展 ・第37回うたの広場 ・第40回交通安全教室

部会名	開催 年月日	概要
		<協議結果> ①第 38 回うたの広場 ・コロナ感染対応中の付添や応援人数の制限をなくす。 ・感染対策は各自に任せ、受付時の検温、手指消毒は行わない。
女性部	令和 5 年 2 月 13 日	<報告> ・令和 4 年度実績報告 ・令和 5 年度事業計画
相談部	令和 5 年 2 月 20 日	<県福社会及び各ブロックから報告> ・令和 4 年度実績報告 ・令和 5 年度事業計画
収益事業部	令和 5 年 3 月 1 日	<報告> ・令和 4 年度実績報告 ・令和 5 年度事業計画

④身体障害者機能回復促進事業

身体障害者の機能回復のために、スポーツやレクリエーションを通して残存能力の向上を図り、併せて社会参加の促進を図るために第 14 回静岡県身体障害者グラウンド・ゴルフ大会を実施した。また、本会が実施する行事に参加した構成団体に、交通費に対する助成を行った。

・グラウンド・ゴルフ大会

行事名	実施 年月日	場所	選手 人数
第 15 回静岡県身体障害者 グラウンド・ゴルフ大会	令和 4 年 5 月 19 日	三保真崎グラウンド ゴルフ場	101 名

・交通費助成（貸切バス）

<第 15 回静岡県身体障害者グラウンド・ゴルフ大会>

参加団体	バス会社	助成額 (円)
伊東市	東海バストラベル伊東旅 行センター（手配）	111,780

参加団体	バス会社	助成額 (円)
熱海市	ニコーバス	81,320
長泉町・裾野 市・清水町	ドリーム観光バス	67,020
吉田町・焼津市	大鉄観光サービス（手配）	58,300
藤枝市	丸勇交通	71,700
島田市	ライフバス	64,900
御前崎市	YME 観光	69,780
磐田市・湖西市	ライフバス	71,620

合計 596,420

<第 17 回静岡県身体障害者フライングディスク大会>

参加団体	バス会社	助成額 (円)
伊東市	ハイエースコ ミューター	85,400
熱海市	ニコーバス	89,490
裾野市・長泉町・ 函南町・清水町	ドリーム観光 バス	103,250
吉田町・焼津市	中央バス	60,890
島田市	大鉄アドバン ス（手配）	88,990
御前崎市	YME 観光	70,690
菊川市	ライフバス	60,010
磐田市	ライフバス	76,130

合計 634,850

・交通費助成（自家用車等による参加）

行 事 名	被助成団体数	助成額（円）
第 15 回静岡県身体障害者グラウンド・ ゴルフ大会	2	7,100

行 事 名	被助成団体数	助成額（円）
第 37 回静岡県身体障害者うたの広場	8	21,400
第 64 回身体障害者福祉大会等	18	79,500
第 40 回交通安全教室	8	41,500
第 17 回静岡県身体障害者フライングディスク大会	2	6,300
第 19 回ボウリング大会	6	25,500
	合計	181,300

⑤障害者文化作品展開催事業

障害者が絵画やその他の作品の創作に意欲をもつことで自立と社会参加の促進を目指し、また、絵画等の作品発表により社会一般の関心と理解を深め、障害者の福祉の増進を図るために第 48 回静岡県障害者文化作品展を開催した。

開催期間	場所	概容
令和 4 年 11 月 10 日 ～15 日	静岡県総合社会福祉会館	・作品出展者個人 151 人、グループ 1 ・観覧者数 328 人

⑥身体障害者交通安全教室開催事業

身体障害者自らが自動車、自転車、歩行者等を含めた交通安全を広く考え、交通安全に関する知識や技術を習得することで自立と積極的な社会参加の促進を図るため、第 40 回静岡県身体障害者交通安全教室を開催した。

開催年月日	場所	概容	参加人数
令和 4 年 9 月 28 日	裾野市民文化センター	一般社団法人 日本自動車連盟（J A F）による ・安全運転講話 ・シートベルト効果体験	40 名

⑦身体障害者福祉大会開催事業

県内の各地域から代表が一堂に会し、同時に県・関係機関の来賓を招き、身体障害者の福祉に貢献があった者、自立更生に努力した者を表彰し、福祉向上のための決議を行うとともに、障害者をめぐる環境が大きく変化しているなか研修を実施し、資質の向上を目指すため、第 64 回静岡県身体障害者福祉大会を開催した。

開催年月日	場所	概要
令和4年9月2日	静岡県総合社会福祉会館	<ul style="list-style-type: none"> 表彰 知事褒章者 3名 会長表彰 19名 事業計画、大会決議・宣言 研修（講演）

・女性部研修会

ブロック	開催年月日	概要	参加者数
東部	令和5年2月7日	「どうする家康」大河ドラマ館、静岡市歴史博物館及び広重美術館を視察研修	36名
中部	令和4年7月19日	藤枝市消費生活センター 関谷敏夫氏による講演「あなたの財産を狙う悪質商法あれこれ」	43名
	令和4年10月21日	整理収納アドバイザー 長澤なおみ氏による講演「健康寿命を延ばすための片付けのお話」	39名
	令和4年12月12日	河村恵子氏による第五福竜丸に乗船し被爆した大石又七さんの話及び障害を持つ二人の子供を育てられた話	46名

⑧身体障害者スポーツ活動等健康増進事業

スポーツ活動を通して運動機能の向上と体力増進を図るとともに、地域でのスポーツ活動や地域行事への参加を通して地域住民と積極的にふれあい、共同実施により共生と参加の障害者対策の理念を推進するために実施した。

行事名	実施年月日	場所	選手人数
第17回静岡県身体障害者フライングディスク大会	令和4年11月25日	静岡市中央体育館	93名
第18回静岡県身体障害者ボウリング大会	令和5年2月2日	狐ヶ崎ヤングランドボウル	25名

・第37回静岡県身体障害者うたの広場

開催年月日	場所	出演者
令和4年7月8日	静岡県総合社会福祉会館	18名

⑨身体障害者地域ふれあい奉仕活動事業

構成団体が各地域において創意工夫して、自分たちができるボランティア活動を行うことで、自立意識を高めるとともに、地域住民に対するふれあいや共感を生み出し、共生社会の一助にするために実施した。

団体	活動内容	時期	参加者数 (人)	経費 (円)	助成額 (円)
焼津市	浜当目海水浴場の清掃活動	令和4年6月5日	47	60,196	50,000
島田市 川根支部	廃資源回収事業(協力地域の資源ごみの積込み)	令和4年9月4日	50	38,000	34,200
吉田町	総合障害者自立支援施設慰問	令和4年11月18日	85+役員	55,994	50,000
熱海市	「熱海海上花火大会・車イス観覧席」整理ボランティア	令和4年7月29日ほか	22	57,400	50,000
藤枝市	市役所管理用地 藤枝市生涯学習センターグラウンドの草取りとトイレ清掃活動	①令和4年7月26日 ②令和4年8月23日 ③令和4年9月27日	①15名 ②15名 ③18名	33,742	30,367
島田市 島田支部	島田市大井川緑地ピクニック広場草刈り清掃作業	令和4年4月1日～令和5年12月31日	140	35,200	31,680
菊川市	菊川市総合保健福祉センタープラザけやき周辺草刈り・落葉拾い奉仕作業	令和4年11月18日	25	57,098	50,000
長泉町	長泉町内福祉施設に白タオル配布運動ほか	令和4年4月～令和5年2月14日	109	58,400	50,000
御前崎市	御前崎市浜岡福祉会館周辺の草刈りとどぶさらい	令和4年5月28日	31	31,000	27,900
函南町	①町ふれあい広場に販売するさつまいも収穫②わかくさ作業所手伝い	①令和4年6月2日 ②令和4年10月5日 ③令和5年1月31日	31	58,300	50,000
磐田市 豊岡支部	地域福祉センター周辺草刈り奉仕作業	①令和4年5月29日 ②令和4年9月17日	48	68,800	50,000
三島市	就労B型事業所への慰問活動	令和4年8月25日	7	43,734	39,360
			合計	597,864	513,507

⑩身体障害者地域防災対策連携強化事業

地震などの自然災害や火災などに対して、身体障害者自身の防災意識を高めるとともに、地域の行政や消防、自主防などにおける要援護者対策の推進のため、構成団体に助成を行った。

⑪障害者福祉啓発事業

福祉用具・機器、バリアフリー等の最新情報や現状を見学、体験等を行うことにより、障害者の生活改善に役立てるなど、障害福祉の啓発を促すことを目的とし、障害者の自立と社会参加に資するため実施した。

・施設視察

実施年月日	実施団体	視察した施設	参加人数 (名)	助成額 (円)
令和4年5月 23日	藤枝市	清里高原と八ヶ岳チーズケーキ工房	46	310,312
令和4年6月 21日	長泉町	国立競技場	40	259,008
令和4年6月 28日	磐田市	山梨県立介護実習普及センターほか	55	400,000
令和4年11月 15日	菊川市	静岡県総合社会福祉会館バリアフリー見学(文化作品展含む)	40	40,000

3 後援名義業務

下表の団体、行事に本会の後援名義の使用を承認した。

	団体名	行事名	開催年月日	会場
1	(公社)静岡県聴覚障害者協会	夏休みろう子どもクラブ	令和4年8月2日～8月11日	静岡県総合社会福祉会館
2	(公社)静岡県聴覚障害者協会ほか	第41回愛の援聴週間「トライして夢を咲かせるみみの日大会」	令和5年3月5日	伊東市観光会館
3	(特非)静岡県作業所連合会・わ	静岡フォーラム2023	令和5年3月11日	オンライン
4	静岡県障害者スポーツ指導者協議会	第4回アダプテッドスポーツフェスティバル	令和5年3月21日	静岡市北部体育館
5	(独)高齢・障害・求職者雇用支援機構静岡支部	令和5年度静岡県障害者技能競技大会(アビリンピック)	令和5年7月15日ほか	静岡市清水文化会館マリナートほか

4 ジパング倶楽部特別会員業務

J Rの身体障害者割引制度である「ジパング倶楽部特別会員制度」の新規入会・更新・再発行等の受付、年会費の收受を行った。

(日身連送達件数)

	新規	一般からの切替え	期限切れ	更新	再発行	計
取扱件数	31	11	74	402	2	520

5 収益事業

本会及び構成団体の自主財源確保のため、会員や地域住民等への物品販売を行った。

物品区分	売上金額 (円)	関係市町収益金 (円)	本会収益金 (円)
日身連 (雑貨)	45,231,015	1,242,382	1,019,168
日身連 (その他)	46,548	13,962	4,652
トンボ鉛筆	304,277	46,283	57,117
イトメン	1,683,746	160,344	125,876
丸大食品	363,782	21,476	10,414
合 計	47,629,368	1,484,447	1,217,227

※ 非会員団体分を含む。

<三幸協同製作所>

令和4年度は、新型コロナウイルス感染症対策をしていたにもかかわらず、第8波において職員や利用者に感染者が出てしまいました。職員においては家族からの感染が原因ですが、濃厚接触者として休んでいるうちに感染してしまうため、長期の休みになってしまい、残りの職員で業務をカバーして助け合いました。入所利用者は親の葬儀に参列したことが原因で発症してしまいました。クラスターにならないよう万全な対策をして隔離し、他の利用者に感染しないよう細心の注意を払って対応いたしました。おかげさまでクラスターにならず、利用者も10日間の隔離で回復いたしました。コロナに関しては、利用者一人出ただけでも大変な思いをいたしました。この経験をいかし、今後の対策に生かしていきたいと思えます。

施設利用者について定員の変更を行いました。生活介護事業を定員60名のところを40名に変更し、就労継続B型と合わせて全体で60名定員での運営を行いました。これにより、生活介護の基本報酬が少し上がりましたが、全体としては諸物価の高騰により経営は厳しいものになりました。

作業につきましては、取引先の企業の協力を得て、前年度並みの売り上げを確保することができました。

このような状況下の中にありますが、次のような基本方針のもとに施設の経営に努めて参りました。

- ・ 利用者が主体性を発揮できるようになること。
- ・ 利用者の働く権利を保障する場であること。
- ・ 障害の種類や程度に添った職業指導や生活支援であること。
- ・ 地域に開かれた施設、地域のニーズに合った施設であること。

1 施設機能の充実・強化について

(1) 職員の資質の向上

職員が将来の展望を持つために、資格の取得や各種研修会にzoomを利用し参加するよう努めました。

(2) 施設経営の見直し

福祉サービス内容が、利用者の生活に大きな変化がないよう努めました。

今までの経験と実績を踏まえ、サービス内容を各種会議、全体会議で検討し利用者処遇、地域のニーズに合った施設となるよう努めてきました。

(3) 施設の整備事業の推進

償還に向けての自己資金、未整備部分の施設整備資金等の上積みに、施設全般にわたる経費節減に努めました。

(4) 地域に開かれた・ニーズに合った施設

市内の小・中・高校生の福祉体験学習・大学生の介護等体験実習は新型コロナウイルス感染症対策ため中止しましたが、支援学校の職場体験等につきましては、感染対策を十分にとって実施しました。

2 利用者の日常生活の向上

(1) 生活指導・支援の充実

利用者が自主性・主体性を高めるよう施設としては極力干渉や指導を控えましたが、新型コ

新型コロナウイルス感染症対策を最優先しマスクの着用、手洗い、手指消毒の徹底を図りました。

(2) 健康の維持・増進

健康管理意識を高めるために、医療機関による健康診断等の結果に基づいて日常的な指導・助言・治療支援に努めました。

朝礼後や作業終了後にラジオ体操を取り入れ健康の維持・増進に努めました。

居室や衣類等を含め、身辺清潔に係る支援に努めました。

個別相談等でメンタルヘルスを重視し、人間関係の調整に努めました。

(3) 安全の確保

ヒヤリ・ハット事例を記録し、職員会議で状況の確認と対応策の検討をし、事故防止策の徹底など危機管理体制の充実に努めました。

個々の防災意識を高め、非常時に適切な対応が出来るように防災教育・避難訓練の充実に努めました。

日常生活における安全を確保するために、施設設備の定期点検を確実に実施し危険箇所を除去するよう努めました。

(4) 社会性・協調性の育成

社会常識を会得するため言葉使い・身だしなみ・食事のマナー・外来者対応など日常生活における一般的なマナーについての支援に努めました。

3 利用者の職業指導・支援の向上

(1) 職業指導・支援の充実

新規協力企業の開拓や自主製品に取り組み、関係企業の御理解、御協力、作業時間の短縮等により作業量の確保に努めました。

個々の障害を把握し、作業変化・工程の多少・1人の作業者が関わるか複数の作業者が関わるか変化への対応能力を必要とするか等を配慮し、職業指導体系のもと各作業の編成をして作業の能率と納期の確保に努めました。

安全に作業に従事できるよう作業手順及び機械操作に習熟させる工夫や作業場内の配置替えをして、作業環境を整えて作業中の事故防止に努めました。

作業評価は、利用者が作業に取り組む意欲・態度・作業量等を考慮して定期的に見直し、適正な工賃支給の維持に心がけてきました。

4 利用者の状況

(1) 月別入退所の状況

区分		年度末	4月	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
入所	入所・生	30													0
	通所・生	10													0
	就B	20													0
退所	入所・生										1				1
	通所・生		1												1
	就B					1									1
月終 人員	入所・生		30	30	30	30	30	30	30	30	29	29	29	29	29
	通所・生		9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9
	就B		20	20	20	20	19	19	19	19	19	19	19	19	19

(2) 入退所の状況

ア 入所者 入所・生0名 通所・生0名、就労B 0名

区分	性別	市町	入所前居所	入所年月日	年齢	障害の状況

イ 退所者 入所・生1名 通所・生1名 就労B 1名

区分	性別	市町	退所後の行先	退所年月日	年齢	障害の状況
入所	男	浜松市	グループホーム	R4. 12. 14	50	疾病による右麻痺
生活		浜松市	救護施設	R4. 4. 25	30	知的
就労B		浜松市	家庭	R4. 8. 31	67	脳出血

5 保健衛生指導・支援

利用者自身が健康の維持、増進に努めるように、年2回の定期健診（嘱託医による診察）、病気の早期発見、早期治療を徹底するために、聖隷予防検診センターによるミニドック（6月：血圧・検尿・心電図・眼底検査・胸部レントゲン・血液検査・胸部打診 12月：血圧・検尿・血液検査）を実施して、適切な治療勧告及び通院援助を行いました。また、常用薬の管理や正しい服用の方法についても、個別に支援しました。また朝礼などの時間を利用して健康に関する話題を取り上げ、自己の健康に対する意識の向上を図りました。特に、障害の重度化や、疾患によっては必要に応じて適切な対処が出来るように、全職員に朝会や職員会議の場で指示伝達をし、共通理解を図りました。

また、引き続き新型コロナウイルス感染予防のため、全利用者、職員の検温を実施、通所利用者と入所利用者ができるだけ接触しないよう、朝礼時間、食事場所、作業場等分けることを続けました。そして、全職員協力のもと各建物内の手すり、ドアノブなどのアルコール消毒を毎日行いました。職員にはガウンテクニックの研修も実施しました。しかしながら、入所利用者に一人感染者が出てしまい隔離しました。クラスターにならずに良かったと思います。ノロウイルスやインフルエンザ流行時期には、所内感染を拡大させないために感染予防マニュアルに基づいて、全職員に徹底した対応が実施できるよう随時指導しました。

(1) 入院の状況

利用者氏名	施設利用	医療機関	診療科目	入院期間
男性A	入所	聖隷三方原病院	循環器	R4 3/31～9/27
男性B	就労B	聖隷浜松病院	腎臓内科	R4 4/12～4/15
〃	〃	〃	耳鼻科	R4 10/11～10/18
〃	〃	〃	腎臓内科	R5 1/12～1/15

(2) 通院の状況（受診者人数・受薬を含む）

診療科目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
神経内科	10	10	10	10	10	18	10	10	10	10	10	10	128
内科	11	10	5	9	10	18	10	6	12	5	16	7	119
外科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
歯科	11	8	15	16	15	17	19	9	9	20	16	17	172
消化器科	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
婦人科	0	1	0	0	1	2	1	1	1	1	0	2	10
脳外科	1	0	1	2	0	0	1	0	0	2	0	0	7
眼科	0	1	0	1	5	4	1	0	1	3	0	0	16
整形外科	2	1	1	3	0	0	4	0	1	4	5	2	23
皮膚科	10	3	10	7	8	5	10	6	8	5	3	10	85
循環器科	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	2	3	7
耳鼻科	0	0	0	1	0	0	0	0	0	4	1	2	8
乳腺外科	0	0	0	1	0	0	1	0	2	0	0	0	4
精神科	2	1	1	1	1	1	1	0	2	0	1	1	12
泌尿器科	0	1	1	0	1	1	0	0	1	1	1	2	9
形成外科	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	1	3
救急科									2				2
合計	48	36	44	52	53	66	58	33	49	55	55	57	606

6 栄養・食事指導・支援

施設利用者の障害の重度化・高齢化に伴い、食事形態を選択し（粥食、刻み食、カロリー食等）自助具（滑り止めトレイ、取って付きコップ、スプーン、フォーク、ストロー等）を使用する利用者が増えてきました。個別面接を行い個々の栄養ケアプランを作成し指導、支援に努めました。

7 作業内容と協力企業

南部化成（株）	プラスチック製品の検査・加工組立て
M・C・I（株）	自動車部品の簡易組立て
（株）ティジー	自動車部品の簡易組立て
（有）ワイツ電子工業	オートバイ部品の簡易組立て・製品の検査
（株）G-HOME	ポットシール貼り
（株）K P I	間伐材の再利用
浜松ケーブルテレビ（株）	機械部品の掃除
朋栄加工（株）	ハーネス組立
（有）丸忍工業所	オートバイ部品の簡易組立て・製品の検査
（株）山栄	オートバイ部品等の検品梱包作業

8 生産額及び工賃支給の状況

(1) 生活介護

※最低工賃は10日以上従事者

月	生産額 (円)	工賃 支給額 (円)	実働 人員	所要 労働 日数	実働 日数	平均 人員	一人当たり平均		最 高 賃 (円)	最 低 賃 (円)
							生産高	工賃		
4	569,411	312,310	40	21.0	634.0	30.2	18,855	10,341	15,700	1,650
5	548,564	302,610	39	18.5	586.0	31.7	17,305	9,546	15,240	1,570
6	658,225	362,940	39	21.5	680.0	31.6	20,830	11,485	17,890	1,890
7	478,704	271,240	39	21.0	654.0	31.1	15,392	8,722	14,430	1,600
8	482,751	275,370	39	19.5	578.0	29.6	16,309	9,303	15,210	1,480
9	552,176	316,590	39	22.0	683.5	31.1	17,755	10,180	17,030	1,850
10	522,783	295,990	39	21.0	647.5	30.8	16,973	9,610	15,830	1,690
11	474,078	263,880	39	22.0	689.5	31.3	15,146	8,431	14,370	1,610
12	523,282	311,790	39	15.5	457.5	29.5	17,738	10,569	17,820	1,860
1	528,309	301,810	38	20.0	575.0	28.8	18,344	10,480	17,330	1,940
2	440,042	246,780	38	20.0	601.0	30.1	14,619	8,199	13,090	1,410
3	540,775	304,740	38	23.0	687.5	29.9	18,086	10,192	16,670	1,610
計	6,319,100	3,586,235	466	245.0	7473.5	365.7	207,352	117,058	190,610	20,160
平均	526,592	297,171	39	20.4	622.8	30.5	17,279	9,755	15,884	1,680

(2) 就労継続B

※最低工賃は10日以上従事者

月	生産額 (円)	工賃 支給額 (円)	実働 人員	所要 労働 日数	実働 日数	平均 人員	一人当たり平均		最 高 賃 (円)	最 低 賃 (円)
							生産高	工賃		
4	267,920	168,080	20	21.0	293.5	14.0	19,137	12,006	16,250	4,650
5	258,150	162,010	20	18.5	274.0	14.8	17,442	10,947	15,040	5,450
6	309,750	192,470	20	21.5	314.5	14.6	21,216	13,183	17,220	5,630
7	225,260	138,000	20	21.0	283.0	13.5	16,686	10,222	13,570	5,050
8	227,130	140,900	20	19.5	256.0	13.1	17,338	10,756	13,950	5,280
9	259,870	155,130	19	22.0	284.0	12.9	20,145	12,026	15,290	5,470
10	246,050	147,910	19	21.0	271.0	12.9	19,074	11,466	15,270	5,460
11	220,940	136,400	19	22.0	297.5	13.5	16,366	10,104	13,510	4,610
12	246,250	133,470	19	13.0	165.5	12.7	19,390	10,509	12,980	6,990
1	248,620	152,980	19	20.0	243.5	12.2	20,379	12,539	16,740	6,290
2	207,090	129,390	19	20.0	268.0	13.4	15,454	9,656	12,980	4,870
3	254,340	156,370	19	23.0	300.5	13.1	19,415	11,937	14,660	5,680
計	2,971,370	1,813,110	233	242.5	3251.0	160.7	222,042	135,351	177,460	65,430
平均	247,614	151,093	19	20.2	270.9	13.4	18,506	11,279	14,788	5,453

9 諸行事等の実施状況

[定例の会議・行事]			
<ul style="list-style-type: none"> ・企画会議 週1回 ・職員会議 月1回 ・支援員会議 月1回 ・ケース会議 随時 ・給食会議 月1回 ・施設整備検討委員会 随時 ・支援計画策定会議 随時 ・自主防災訓練 月1回 ・会計指導外部監査 月1回 ・自動車文庫 月1回 ・理容 隔月 ・浄化槽点検 月1回 ・厨房・食堂防虫点検 月1回 ・歯科 デンタルサポート 月2回 ・環境美化 月1回 			
月	行 事	月	行 事
4月	1(木) 臨時職員会議 25(月) 消防設備点検	5月	6(金) 開所記念食事会 18(水) 役員会 25(水) 監事監査
6月	1(水) 理事会 16(木) 評議員会 21(火) ミニドック	7月	6(水) 参院選不在者投票 20(水) 役員会
8月	10(水) ミニ夏祭り 25(木) 嘱託医健診	9月	2(金) 福祉大会 14(水) 静岡市指導監査 15(木) 浜松市消防立ち入り 21(水) 役員会 30(金) 自治会総会
10月	14(金) 厨房消毒 19(水) 消防設備点検 22(土) 航空自衛隊招待	11月	15(火) 役員会
12月	6(火) ミニドック 16(金) 忘年会 29(水) ~31(金) 年末休暇	1月	1(土) ~3(月) 年始休暇 4(火) 仕事始め 18(水) 役員会 18(水) 電気設備年次点検
2月	9(木) 嘱託医健診	3月	1(水) 役員会 17(金) 理事会 29(水) 入所自治会総会 31(金) 通所自治会総会

10 施設整備等の状況

令和4年4月15日	厨房機械室 循環ポンプ交換工事	119,900円
令和4年8月1日	自家発電設備 保全策	148,500円
令和4年9月19日	第二作業棟 照明設備取替工事	242,000円
令和5年3月7日	消火栓ポンプ フード弁バルブ交換工事	290,000円